



## KKR、弥生の株式取得完了

**【2022年3月1日】** グローバル投資会社である KKR は本日、オリックス株式会社(以下、オリックス)が保有する業務ソフトウェアおよび関連サービスを手掛ける弥生株式会社(以下、弥生)の株式取得を完了したことをお知らせいたします。

弥生は「事業コンシェルジュ」をビジョンとして掲げ、中小企業、個人事業主、起業家向け業務ソフトウェア「弥生シリーズ」や事業者の課題解決を支援する「事業・業務支援サービス」を提供するソフトウェア開発サービス会社です。「弥生シリーズ」は、クラウド会計ソフト利用者 6 年連続 No.1 (MM 総研調べ)、デスクトップ業務ソフト売上実績 22 年連続 No.1 (BCN Inc. 調べ) を獲得しており、250 万超の登録ユーザーを有しています。また、「事業・業務支援サービス」は、起業・開業や資金調達など、業務ソフトウェアの枠を超えたサービスを展開しています。弥生は、1978 年の創業以来培ってきた高い開発力とブランド力に基づく強固な顧客基盤を拡大し続けている他、2020 年からは社会全体のデジタル化の推進に向け「社会的システム・デジタル化研究会」や「電子インボイス推進協議会」の立ち上げに参画する等、事業者の業務効率化の実現に向けた活動にも取り組んでいます。

KKR ジャパンのプライベートエクイティ パートナーの谷田川英治は次のように述べています。「弥生を当社のポートフォリオに迎えることができ大変光栄に思います。弥生が担っている国内スモールビジネス事業者の業務効率化や生産性向上、さらには DX やクラウド化の支援という重要な役割を一層強化するとともに、当社が海外で培ったソフトウェアやクラウド・SaaS 分野における投資実績を活用しながら、弥生の新たな成長ステージに貢献していきたいと考えています。」

本案件は KKR アジア 4 号ファンドから投資を実行しました。

以上

### KKR について

グローバル投資会社である KKR は、オルタナティブ・アセット、キャピタル・マーケット、保険ソリューションを提供しています。長期的かつ規律ある投資アプローチを採用し、世界トップクラスの人材を投じてポートフォリオ企業やコミュニティの成長を支援し魅力的な投資リターンを創出することを目指しています。KKR はプライベートエクイティ、クレジット、実物資産に投資する投資ファンドのスポンサーとなっており、また、ヘッジファンドを管理する戦略的パートナーを有しています。KKR の保険子会社はグローバル・アトランティック・フィナンシャル・グループ (The Global Atlantic Financial Group) 管理下で退職金、生命保険、再保険商品を提供しています。KKR の投資に関する記述には KKR がスポンサーとなっているファンドおよび保険子会社による活動が含まれる場合があります。KKR (NY 証取:KKR) については [www.kkr.com](http://www.kkr.com) Twitter@KKR\_Co. をご参照ください。

### お問い合わせ

フィンズベリー (服部 [minako.hattori@fgh.com](mailto:minako.hattori@fgh.com) 070-7484-7703)